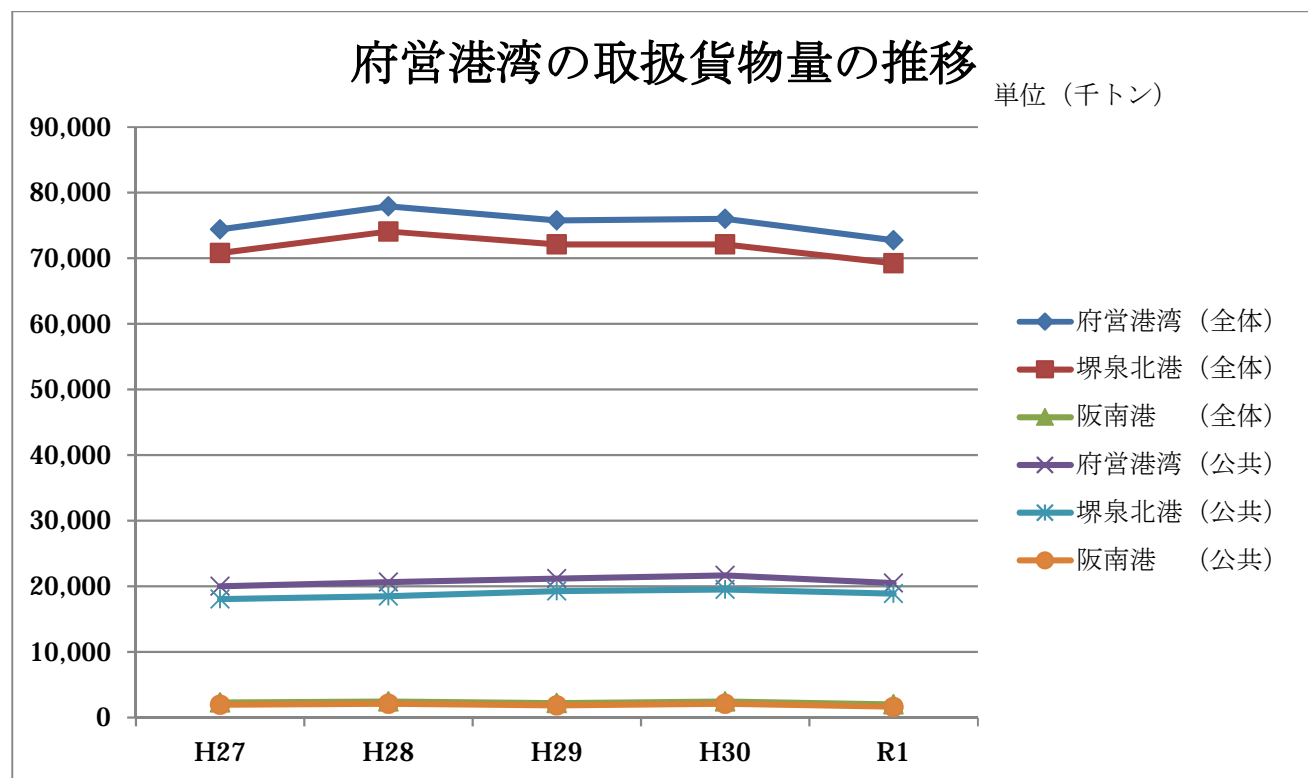


令和元年 大阪府営港湾の港勢

◎大阪府が管理する6港湾の港勢（平成31年1月～令和元年12月）について、下記のとおり、とりまとめましたので、お知らせします。

なお、港湾統計対象となる6港湾とは、大阪府が管理する8港湾（堺泉北・阪南・泉佐野・泉州・尾崎・深日・二色・淡輪）から二色・淡輪を除いたものです。



(単位：千トン)

	H27	H28	H29	H30	R1	対前年比 (%)
★府営港湾全体	74,427	77,909	75,765	76,002	72,753	95.7
うち公共	19,992	20,628	21,171	21,649	20,515	94.8
★堺泉北港全体	70,784	74,093	72,112	72,116	69,245	96.0
うち公共	18,056	18,509	19,271	19,532	18,879	96.7
うち完成自動車輸出	1,257	1,034	1,225	1,222	1,038	84.9
うちフェリー貨物	10,327	10,940	11,449	11,704	11,317	96.7
★阪南港全体	2,301	2,425	2,177	2,435	1,991	81.7
うち公共	1,936	2,117	1,877	2,117	1,636	77.3

○ 大阪府営港湾 全体

大阪府営港湾（堺泉北・阪南・泉佐野・泉州・尾崎・深日）の入港船舶総数は**44,178隻**（対前年比**3.9%**減）、前年より**1,813隻**の減少（外航：**88隻**減、内航：**1,725隻**減）となり、総トン数においても**8,189万トン**（対前年比**3.5%**減）と前年より**297万トン**（外航：**289万トン**減、内航：**8万トン**減）の減少となりました。

また、海上出入の取扱貨物量総数は**7,275万トン**（対前年比**4.3%**減）、前年より**325万トン**の減少（外貿：**236万トン**減、内貿：**89万トン**減）となりました。

（注）端数処理のため、合計値は合わないことがあります。

府営港湾全体 入港船舶数、取扱貨物量等 年次表

年次	隻数(隻)			総トン数(千トン)			貨物量(千トン)			
	合計	外航	内航	合計	外航	内航	合計	外貿	内貿	うちフェリー
R1	44,178	1,713	42,465	81,887	45,726	36,161	72,753	24,713	48,040	11,317
対前年比(%)	(96.1)	(95.1)	(96.1)	(96.5)	(94.1)	(99.8)	(95.7)	(91.3)	(98.2)	(96.7)
H30	45,991	1,801	44,190	84,852	48,612	36,240	76,002	27,076	48,926	11,704
H29	45,331	1,905	43,426	82,669	47,257	35,412	75,765	28,087	47,678	11,449

（注）端数処理のため、合計値は合わないことがあります。

（注1）外航 外国航路に就航するもの

（注2）内航 国内航路に就航するもの

（注3）外貿 調査港湾と外国の港との間で、直接出入りのあった貨物のこと

（注4）内貿 調査港湾と国内の港との間で、直接出入りのあった貨物のこと

府営港湾全体 公共岸壁及び企業専用岸壁等の利用状況（入港船舶数、取扱貨物量 年次表）

区分	R1(対前年(%))		H30		H29	
	隻数(隻)	貨物量(千トン)	隻数(隻)	貨物量(千トン)	隻数(隻)	貨物量(千トン)
公共	15,084 (97.7)	20,515 (94.8)	15,435	21,649	14,529	21,171
専用	29,094(95.2)	52,239(96.1)	30,556	54,353	30,802	54,593
計	44,178(96.1)	72,753(95.7)	45,991	76,002	45,331	75,765

（注）端数処理のため、合計値は合わないことがあります。

○ 堺泉北港

堺泉北港の入港船舶数は**30,678隻**(対前年比**1.1%**増)、前年より**345隻**の増加(外航：**83隻**減、内航：**428隻**増)となりました。また、総トン数は全体で**7,804万トン**(対前年比**3.5%**減)となり、前年より**283万トン**減少しました。

また、海上出入の取扱貨物量は、全体で**6,925万トン**(対前年比**4.0%**減)、うち外貨貨物量は**2,442万トン**(対前年比**8.7%**減)、内貨貨物量は**4,482万トン**(対前年比**1.2%**減)となり、前年より全体で**287万トン**の減少となりました。

(注) 端数処理のため、合計値は合わないことがあります。

なお、取扱貨物の主要品種は、原油、完成自動車(フェリー貨物含む)、LNG(液化天然ガス)、鋼材、その他の石油です。

また、利用施設の区分で見る取扱貨物量は、公共岸壁等利用が**65万トン**減少し、企業専用岸壁利用は**222万トン**減少しています。フェリー貨物量は**39万トン**減少しました。

堺泉北港 入港船舶数、取扱貨物量等 年次表

年次	隻数(隻)			総トン数(千トン)			貨物量(千トン)			
	合計	外航	内航	合計	外航	内航	合計	外貨	内貨	うちフェリー
R1 対前年比(%)	30,678 (101.1)	1,644 (95.2)	29,034 (101.5)	78,036 (96.5)	45,183 (94.0)	32,854 (100.1)	69,245 (96.0)	24,422 (91.3)	44,824 (98.8)	11,317 (96.7)
H 30	30,333	1,727	28,606	80,868	48,056	32,812	72,116	26,758	45,359	11,704
H 29	30,118	1,826	28,292	78,860	46,613	32,248	72,112	27,741	44,371	11,449

(注) 端数処理のため、合計値は合わないことがあります。

堺泉北 公共岸壁等及び企業専用岸壁等の利用状況(入港船舶数、取扱貨物量 年次表)

区分	R1(対前年比(%))		H30		H29	
	隻数(隻)	貨物量(千ト)	隻数(隻)	貨物量(千ト)	隻数(隻)	貨物量(千ト)
公共	7,246 (106.2)	18,879 (96.7)	6,826	19,532	6,500	19,271
専用	23,432(99.7)	50,367(95.8)	23,507	52,584	23,618	52,841
計	30,678(101.1)	69,245(96.0)	30,333	72,116	30,118	72,112

(注) 端数処理のため、合計値は合わないことがあります。

堺泉北港 取扱貨物量の主要品種

順位	外 貿			内 貿		
	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)
1	原 油	8,152	82.1	完成自動車 (うち7E11-貨物)	12,686 (11,317)	96.5 (96.7)
2	LNG(液化天然ガス)	7,901	88.0	鋼 材	6,980	95.4
3	その他の石油	2,509	153.0	原 油	6,765	100.6
4	揮 発 油	1,733	117.2	その他の石油	3,679	118.8
5	完成自動車	1,056	84.2	重 油	3,100	88.2

(注) 港湾調査2018年より「石油製品→その他の石油、揮発油」へ細分化

堺泉北港 取扱貨物の主要品種 (外貿)

順位	輸 出			輸 入		
	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)
1	その他の石油	1,703	127.7	原 油	8,152	82.1
2	完成自動車	1,038	84.9	LNG(液化天然ガス)	7,901	88.0
3	鋼 材	251	82.5	揮 発 油	1,564	117.1
4	化学薬品	200	83.2	その他の石油	806	263.1
5	重 油	198	87.7	LPG(液化石油ガス)	655	98.0

(注) 港湾調査2018年より「石油製品→その他の石油、揮発油」へ細分化

堺泉北港 取扱貨物の主要品種 (内貿)

順位	移 出			移 入		
	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)
1	完成自動車 (うち7E11-貨物)	6,104 (5,527)	96.3 (96.6)	原 油	6,765	100.6
2	重 油	2,359	86.1	完成自動車 (うち7E11-貨物)	6,582 (5,790)	96.7 (96.8)
3	その他の石油	2,254	109.0	鋼 材	5,090	96.1
4	揮 発 油	1,910	98.7	砂 利 ・ 砂	1,567	100.1
5	鋼 材	1,890	93.6	その他の石油	1,425	138.6

(注) 港湾調査2018年より「石油製品→その他の石油、揮発油」へ細分化

(注1) 移出 国内の港へ出た貨物のこと

(注2) 移入 国内の港から入った貨物のこと

【堺泉北 助松埠頭コンテナターミナル】

コンテナ定期航路として、東南アジア・上海航路（週1便）、青島航路（週1便）が就航しています。

（令和元年集計時点）

堺泉北港 外航コンテナ船 入港船舶数、取扱貨物量、コンテナ取扱個数 年次表

年次	外航		取扱貨物量（トン）			取扱個数（TEU）		
	隻数	総トン数	外貿計	輸出	輸入	外貿計	輸出	輸入
R1 対前年比(%)	110 (108.9)	1,489,395 (117.8)	108,331 (111.4)	30,560 (201.2)	77,771 (94.8)	31,972 (101.9)	14,909 (110.4)	17,063 (95.5)
H30	101	1,264,876	97,250	15,187	82,063	31,376	13,506	17,870
H29	97	1,167,752	75,430	8,887	66,543	25,467	11,746	13,721

（注）TEU Twenty-foot equivalent unitsの略。20ft（コンテナの長さ）換算のコンテナ取扱個数の単位。20ft.コンテナ1個を1TEU、40ft.コンテナ1個を2TEUとして計算します。

○ 阪南港

阪南港の入港船舶数は5,572隻(対前年比3.9%減)、前年より229隻の減少（外航：5隻減、内航：224隻減）となりました。また、総トン数は全体で201万トン（対前年比12.3%減）となり、前年より28万トン減少しました。

また、海上出入の取扱貨物量は、全体で199万トン(対前年比18.3%減)、うち外貿貨物量は29万トン(対前年比8.4%減)、内貿貨物量は170万トン(対前年比19.7%減)となり、前年より全体で44万トンの減少となりました。

なお、取扱貨物の主要品種は、砂利・砂、その他の石油、廃土砂、非金属鉱物、鋼材です。

阪南港 入港船舶数、取扱貨物量 年次表

年次	隻数（隻）			総トン数（千トン）			貨物量（千トン）		
	合計	外航	内航	合計	外航	内航	合計	外貿	内貿
R1 対前年比(%)	5,572 (96.1)	69 (93.2)	5,503 (96.1)	2,007 (87.7)	544 (97.7)	1,464 (84.5)	1,991 (81.7)	291 (91.6)	1,700 (80.3)
H30	5,801	74	5,727	2,288	556	1,732	2,435	318	2,117
H29	5,622	79	5,543	2,162	644	1,518	2,177	346	1,831

（注）端数処理のため、合計値は合わないことがあります。

阪南港、公共岸壁及び企業専用岸壁等の利用状況（入港船舶数、取扱貨物量）年次表

区 分	R1（対前年比(%)）		H30		H29	
	隻数(隻)	貨物量(千ト)	隻数(隻)	貨物量(千ト)	隻数(隻)	貨物量(千ト)
公 共	5,176(95.6)	1,636(77.3)	5,416	2,117	5,265	1,877
専 用	396(102.9)	355(111.6)	385	318	357	300
計	5,572(96.1)	1,991(81.7)	5,801	2,435	5,622	2,177

(注) 端数処理のため、合計値は合わないことがあります。

阪南港 取扱貨物の主要品種

順 位	外 貿			内 貿		
	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)
1	木材チップ	167	77.6	砂利・砂	726	102.7
2	原 木	61	151.5	その他の石油	191	125.5
3	鋼 材	32	115.7	廃土砂	184	30.3

阪南港 取扱貨物の主要品種（外貿）

順 位	輸 出			輸 入		
	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)
1	鋼 材	3	75.0	木材チップ	167	77.6
2	—	—	—	原 木	61	151.5
3	—	—	—	鋼 材	29	122.4

阪南港 取扱貨物の主要品種（内貿）

順 位	移 出			移 入		
	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)
1	廃土砂	51	41.3	砂利・砂	714	106.2
2	砂利・砂	12	34.8	その他の石油	191	125.5
3	再利用資材	5	56.2	非金属鉱物	161	96.0

○ 泉佐野港

泉佐野港は、入港船舶数は**101隻**、総トン数は**46,727トン**、取扱貨物量は**0トン**でした

○ 泉州港

泉州港は、関西国際空港の海上の玄関口であり、入港船舶数**5,266隻**のうち、客船の入港船舶数は**4,986隻**となり、総トン数は**177万トン**、取扱貨物量は**152万トン(対前年比104.6%増)**で、その他の石油でした。

泉州港 客船乗降人員

航路	令和元年			平成30年		
	乗込 (人)	上陸 (人)	合計 (人)	乗込 (人)	上陸 (人)	合計 (人)
関空～神戸	208,698	222,898	431,596	175,213	185,139	360,352
関空～洲本	-	-	-	3,824	4,010	7,834

(注) 関空～洲本航路は平成30年7月をもって休止。

○ 尾崎港

尾崎港の入港船舶数は、**2,303隻**、総トン数は**18,424トン**、取扱貨物量は**133トン**（水産品）でした。

○ 深日港

深日港の入港船舶数は**258隻**、総トン数は**12,953トン**、取扱貨物量はございませんでした。

また、平成30年7月から平成31年10月まで深日～洲本間の航路が就航していました。

深日港 客船乗降人員

航路	令和元年			平成30年		
	乗込 (人)	上陸 (人)	合計 (人)	乗込 (人)	上陸 (人)	合計 (人)
深日～洲本	4,725	4,754	9,479	5,882	6,057	11,939